

つくば市記者会 御中

発信日：令和6年（2024年）6月4日（火）

発信元：つくば市 政策イノベーション部 持続可能都市戦略室

■取材依頼 ■周知依頼 □募集告知 □その他

株式会社ブックエースより寄附をいただきます

TSUTAYAデイズタウンつくばを運営する株式会社ブックエースより、企業版ふるさと納税を活用した寄附金をいただきます。寄附に当たり、全国学校図書館協議会が制定した「学校図書館の日」（6月11日）に、以下のとおり贈呈式を行います。

【日時】 令和6年6月11日（火）11:00～11:15

【場所】 つくば市役所 5階 市長応接室

【出席者】

株式会社ブックエース 代表取締役社長 おくの奥野 こうさく康作 様
つくば市長 五十嵐 立青

【寄附金】 1,014,240円

【寄附金の活用】 小学校図書室の蔵書の拡充

【取材方法】 取材をご希望の際は、6月10日（月）12:00までに、問合せ先までご連絡ください。

報道関係各位

株式会社ブックエース

TSUTAYA デイズタウンつくば つくば市内の小学校へ 540 冊学校図書を寄付 —企業版ふるさと納税を利用—

株式会社ブックエース(事業統括本部：水戸市平須町 1828-888、代表取締役社長：奥野康作) は、茨城県つくば市内に 2023 年 10 月 17 日(火)オープンの複合型書店「TSUTAYA デイズタウンつくば」にて、茨城県つくば市へ企業版ふるさと納税の制度を活用した寄付を実施しました。寄付を募った期間は 2023 年 10 月 17 日から 2024 年 3 月 31 日までの約 5 か月間で、当社運営店舗である TSUTAYA デイズタウンつくばの雑誌・コミック・書籍の売上、1 冊につき 10 円を茨城県つくば市に寄付をするという内容です。約 5 か月で集まった寄付金額は 1,014,240 円、10.1 万冊分にのびりました。

▼実施店舗「TSUTAYA デイズタウンつくば」の様子



■実施の背景

学校教育における IOT 化推進のための予算は増え続ける一方で、学校図書購入費は全国的に減少傾向にあります。つくば市も例外ではありません。また、全国一位の人口増加率（令和 5 年「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」より）となるつくば市では児童数が増え、小学校が新設されることも含め、図書の充実が急務となっています。読書は知識を得られるだけでなく、表現力や想像力、コミュニケーション力向上も期待されています。読書を通して、つくば市の子どもたちが、これらの力を身につける機会の創出に貢献したいとの思いから寄付を実施するに至りました。

■寄付の使途

寄付金の使途は、つくば市の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に当たる「第 2 期つくば市戦略プラン」に紐づく事業を指定、もしくは市長へ一任を選択することができます。当社は経営理念「文化、教育を通じて地域社会の繁栄に貢献する」に基づき、子どもの読書推進活動に長年力を注いできたこともあり、寄付の使途を「小学校の図書室の蔵書充実」としました(第 2 期つくば市戦略プランに定められた個別施策Ⅲ-2-①「個性を伸ばし未来を切り拓く力を育む学校教育の創出」の推進に該当)。

つくば市内の小学校数は全部で 36 校。当社では、1 校あたり 15 冊、合計 540 冊の図書を寄付しています。各校へ寄付をする書籍の選書を担当したのは TSUTAYA デイズタウンつくばの社員です。担当社員の話によると「ベストセラーや話題書はもちろん、つくばで活躍する著者による作品も多数選びました。子供たちが本を通してコミュニケーションをとるきっかけになれば嬉しいです。」とつくば市の子どもたちへの想いを語っています。

〔本件に関するお問合せ〕

株式会社ブックエース 事業統括本部

担当/人事総務部広報チーム 楳本(かごと)

〒310-0853 茨城県水戸市平須町 1828-888

TEL:029-305-6200

E-mail:a-kagomoto@bagr.co.jp(楳本)